

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	スラッシュ・フレンジー	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.550	△RG	0.043	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：Thrash Frenzy**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  5 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ
- 研磨剤

番

**比較対照ボール：Thrash**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  5 インチ

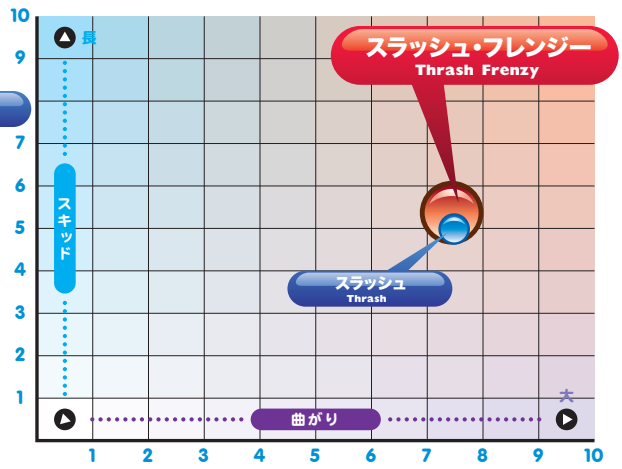
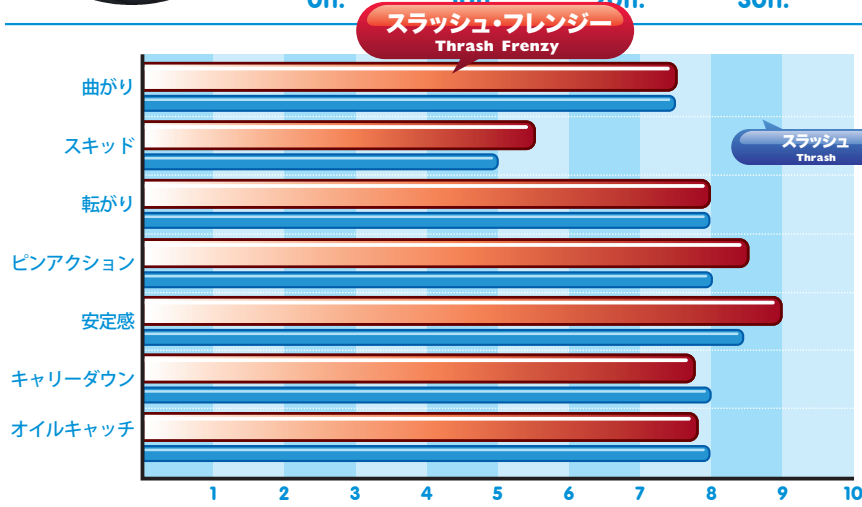
表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ
- 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

米国ジャーナル紙でMOTIV社の3つのボール、「2CRUEL」、「PRIMAL SCREAM」、「VENOM STRIKE」が大きく取り上げられ、日本での評価もさることながらMOTIV社はいまや、世界に名を轟かせるブランドとして認知されています。その高評価は独創性のあるコアテクノロジー技術と、HIパフォーマンス領域を可能にする「Whiplashカバーストック」であることは言うまでもありません。今回ご紹介するTHRASH FRENZYは昨年発売されたTHRASHの後継機で、同じQuadfireコアを使用していますが、Whiplash Pearl Reactiveという、Whiplashカバーストックで初めてのPearlバージョンを使用しています。前回のZ-Max Solid ReactiveのTHRASHとWhiplash Pearl ReactiveのTHRASH FRENZYの比較では、ゲイグイと手前から嚙もうとするZ-Max Solid Reactiveと比べると、オイルゾーンからバックエンドまで均等にキャッチを出しながらリアクションを起こしているように感じるWhiplash Pearl Reactiveとの運動さは歴然で、キャッチの強いWhiplash ReactiveカバーにあえてPearlを加えたのは、Quadfireを擁したQZシリーズのようなバックエンドモーションを高いレベルでこのTHRASH FRENZYで表現したいという明確な意図を感じられます。ミディアムからやや遅めのコンディションになった時、なお攻撃的にラインを攻めてストライクアングルの入射角を取ろうとするのであれば、このTHRASH FRENZYを使用するべきでしょう。

### 特記事項

**MOTIV社で定評があるWhiplashカバーストックのPearlバージョン搭載。Quadfireコアとの組み合わせで、安定した走りの中にもバックエンド強さを感じるボールです。**